



令和5年度 学校だより

# とりやっこ

No. 1 4

中能登町立鳥屋小学校

令和6年3月1日

文責 校長 竹原 仁美



教育目標 自ら考え、互いに認め合い、高め合う児童の育成



## さすが 6年生! さすが とりやっこ!



2月22日に「6年生を送る会」が行われました。各学年が短時間の出し物をしましたが、どの学年も6年生を楽しませようと工夫がなされたものでした。出し物を通して、これまで6年生がお世話してくれたことや行事で引っ張ってくれたこと、学校のために日頃から頑張ってくれていたこと等が思い出され、「鳥屋小の6年生はさすがだ!」と改めて感じました。最後は、6年生による「みんな出てきておどろうよ」で全校児童が参加し、とりやっ子の感謝の輪がいくつもできました。また、今年度は、皆に会場やプレゼントを見てもらいたいという思いから、数日前から準備段階で体育館が公開されていました。出し物や思いのこもった掲示やプレゼント、そして招待状などを通して、全学年が協力し、6年生に最後の感謝の気持ちを伝えることができました。休み時間返上で会の準備をし、当日はしっかり運営していた5年生の活躍も素晴らしかったです。

参観して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。なお、この「送る会」の様子は、3月16日～31日までケーブルテレビの「なかのとスペシャル」で放映される予定です。



1年生

↑感謝の言葉の後にかわいい演奏!



2年生

↑「6年生のさすが」をニュースで!



3年生

↑運動会の応援を再現&6年生とダンス!



4年生

↑学校クイズとゲームで盛り上げ!



5年生

↑6年生の「あるある思い出」いっぱい!



6年生

↑6年生パワー全開!みんながノリノリに!

### 関わり合い、認め合い、高め合う ステキ!とりやっこ!

### 新1年生を迎える会



↑テキパキと動き、元気よく発表できました



↑発表後にプレゼントを渡しました



2月1日、年長児さんをお迎えして、1年生が「鳥屋小学校紹介」と「できるようになったよ」を発表しました。感染症防止のため、年長児さんの教室での授業体験は中止し、短時間の会となりましたが、学校紹介と縄跳びや音読などの発表で、小学校の学習や様子について知り、入学を楽しみに思ってくれたのではないかと思います。1年生にとっても、お兄さん、お姉さんになる自覚を高めた会となったようです。

## 縄跳び集会 縦割り8の字跳び

2月6日、4年ぶりに行われた縄跳び集会です。縦割り班対抗で、初回練習時からの回数伸びを競いました。「はい、はい、…」と班員みんなでリズムをとったり、「いいよ。いいよ。」「大丈夫だよ。」という声があったりと、あちこちで温かい様子や声掛けがありました。当日の最高記録と初回からの伸びを下記に掲載しましたが、記録には見えない苦労や頑張り、喜びが各班ではあったと思います。とりやっ子の頑張る姿、励まし認め合う素敵な姿をこれからも大切にしていきたいと思います。

班	回数	伸び	班	回数	伸び	班	回数	伸び	班	回数	伸び
赤1班	109	+51	黄5班	100	+43	白9班	71	+11	青13班	106	+46
赤2班	101	+53	黄6班	87	+39	白10班	99	+53	青14班	53	+16
赤3班	73	+7	黄7班	73	+37	白11班	112	+49	青15班	97	+37
赤4班	72	+33	黄8班	78	+19	白12班	103	+24	青16班	93	+16



## ◇学校評議員会から今年度の評価をいただきました！

学校全体の教育活動の評価を様々な形で行っていますが、その一つに学校評議員会の評価があります。今年度も地域や保護者の代表として学校評議員6名の方に、行事や授業参観、そして3回の評議員会での教育活動の説明を通して、学校の現状や取組を知っていただき、ご意見をいただきました。最後の2月16日には、今年度の学校評価を行っていただきましたので、その結果をお知らせします。

(A：達成，B：ほぼ達成，C：あまり，D：達成されていない)

- ①教育目標のもと、教育方針や情報などを、保護者（地域）や保護者に分かりやすく伝えられているか。(A)
- ②学校生活において、児童はいきいきと活動しているか。(A)
- ③全教職員で組織的な学校運営を進めているか。(B)
- ④環境を整備し、児童が快適で安全に学校生活を送れるようになっているか。(A)
- ⑤学力向上に向けて、具体的な取組や指導法の改善が行われているか。(A)
- ⑥学校は働き方改革に取り組んでいるか。(B)
- ⑦児童が自ら意欲をもって授業に臨んでいる様子が見られるか。(B)
- ⑧児童が「わかる・できる」の実感のある授業であるか。(A)
- ⑨児童は、良好な人間関係の中で集団生活を送っているか。(B)
- ⑩教職員は、児童に対して適切な生徒指導を行っているか。(A)
- ⑪教職員は、保護者や地域の方と連携をしながら関わっているか。(A)
- ⑫学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。(A)
- ⑬「関わり合い、学びを深め合う児童をめざす」授業研究を進めているか。授業や学校生活にICTが有効活用されているか。(A)
- ⑭児童が図書室を活用したり、読書量を増やしたりする工夫をしているか。(A)



⑥について  
取組の進歩がみられるが、さらに働きやすく！  
⑭について  
工夫がされているが、子供たちに活用してもらうことが必要！



今年度、この学校評価をはじめとして、評価やご意見をいろいろといただきました。学校評議員の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、1年間、本当にありがとうございました。教職員自身の自己評価でも、もっと業務改善を進め、児童と向き合う時間や授業準備の時間の確保が必要だと課題が挙げられています。来年度は、この学校評議員会がコミュニティスクールに変わり、より地域や保護者の皆さんの協力を得て、これらの改善点も念頭におき、よりよい学校運営を行っていききたいと思います。

## 表彰伝達

※学校行事、学校からの応募作品について紹介します。



【石川県第35回読書感想画コンクール 入賞】  
 優良賞 1年 津梅 しおみ さん 5年 亀井 温仁 さん  
 5年 宮澤 崇海 さん 6年 山口 未紗 さん